

ウッドマイルズ研究会 (平成23) 2011年度 総会議事録

- 1 日 時 (平成23) 2011年7月16日 (土) 10時15分から11時45分まで
- 2 場 所 安田コミュニティープラザA+B会議室 (東京都千代田区神田錦町2-9)
- 3 出席者

藤本 昌也	(社) 日本建築士会連合会会長
藤原 敬	(社) 全国木材組合連合会常務理事
白石 秀知	NPO法人京都・森と住まい百年の会事務局
三澤 文子	京都造形芸術大学通信大学院教授
相馬 秀二	(財) 下川町ふるさと開発振興公社クラスター推進部次長
熊崎 実	一般社団法人日本木質ペレット協会会長
浅井 薫	NPO法人京都地球温暖化防止府民会議
榎本 崇秀	(株) 山長商店常務取締役
中尾 祐典	洛東工業代表
中桐 秀晴	山梨県森林環境部県有林課森林利用担当
三石 克己	飯田建設 (株)
山村 いづみ	東京大学大学院農学生命科学研究科
高橋 理恵	和温waonスタジオ代表
森本 周子	もちりかぐみ
滝口 泰弘	ウッドマイルズ研究会事務局

※ 出席者 (15名)、表決委任者 (91名)、合計 (106名)

※ 正会員総数 (平成23年7月16日現在) 175名の過半数超により、会則第14条にもとづき開会。

※ 記録/滝口

4 審議事項

- (1) 議長選任の件
- (2) 議事録署名人の選任の件
- (3) 2010年 (平成22年) 度事業報告及び収支決算について
- (4) 2011年 (平成23年) 度事業計画及び収支予算について
- (5) 役員を選任の件
- (6) その他

5 議事の経過の概要及び議決の結果

(1) 議長選任

- ・議長に、藤原敬が全会一致で選出された。

(2) 議事録署名人の選任

- ・議事録署名人に、相馬修二、中桐秀晴を選任したいとの提案があり、承認された。

(3) 2010年度事業報告及び収支決算について

- ・事務局より、2010年度事業報告（案）及び収支決算（案）について説明。（別途総会資料参照）
- ・2010年度の収支決算の監査結果について、監事欠席のため事務局より監査報告書に基づき問題なしと報告された。
- ・木材調達チェックブックをはじめ、個々の事業は各々実のある実績であった。（藤原）
- ・2010年度の事業報告並びに収支決算について、全会一致で可決された。

(4) 2011年度事業計画及び収支予算について

- ・事務局より、2011年度事業計画（案）及び収支予算（案）について説明。（別途総会資料参照）
- ・木材調達チェックブックはとても良く出来ており、設計者も欲していると思われるので、チェックブックの冊子を発行して、有料の講習会を開催し配布するという形が良い。講習会でしっかりと教えてもらった上で手に入る冊子という形にしたい。現状のチェックブックに参考資料を付け加えて発行しても良い。京都のセミナーの際には、チェックブックの内容について、より詳細な議論が出来るが良い。（三澤）
- ・チェックブックの対象は一つは設計者だが、もう一つは一般消費者である。一般消費者は広くではなく、潜在的ニーズの高い人たちに絞って、分かり易く普及していくのがよい。例えば、昨年山梨で開催された「森のようちえん」の参加者等へ整理して伝えていけば、広がりのある運動になる。（中桐）
- ・設計者がチェックブックを用いて具体的に評価をして計画したときに、それがどのような利点があるのか見え難い。具体的にこのモノサシをどのように使うと良いのかについてコーチが必要で、これがないとモチベーションが高まらない。（藤本）
- ・例えば温熱性能が必要である、という知識ばかりが増えていき、実務ではどうすればよいのかが分からず悩む時期が長かったが、2005年にIBECから「自立循環型住宅への設計ガイドライン」が講習会セットで発行されたことは社会的効果が高かった。このチェックブックも実践方法までを教えられる講習会セットで発行できると良い。（三澤）
- ・講習会を実施する場合は、ウッドマイルズ研究会会員でなくても誰でも受けられるようにすべきであるし、誰が講師をやって、どのような仕組みで行うのか、これらが決まっていれば、建築士会、全建連、木活協等、色々な団体を通じて普及啓発をサポートできる。（藤本）
- ・木材学会や他の催し等と連携して講習会を開催すると、参加者も増える。（中尾）
- ・現在、チェックブックのデータがWEBから無料でダウンロードできるようになっているが、知人の評判もとても良く、一般消費者へ説明する際にもとても使いやすいので、無料でダウンロードできるのはもったいない。（山村）
- ・関係者からの積極的な修正意見も出ており、今後バージョンアップする必要もあるので、現状は概要版のみ公開し、本編は改良中ということではいかがか。（藤原）
- ・チェックブックのホームページへの公開は、概要版に修正する。（事務局）
- ・チェックブックの内容を精緻化することも大切だが、運動としていかに広げることがさらに重要であるため、今後、運営委員会等で作戦会議をやるべきである。（藤本）

- ・以上の議論を経て、木材調達チェックブックに関するの今後の展開については、建築関係者への普及は藤本氏、三澤氏等を中心に、一般消費者への普及は京都セミナーも絡めて、白石氏、中桐氏等を中心に今後検討作業を進めてもらうことにて、2011年度の事業計画並びに収支予算について、全会一致で可決された。

(5) 役員を選任

事務局より、2011年度役員を選任について、提案を以下の通り提出し、全会一致で可決された。

会 長	藤本 昌也	社団法人日本建築士会連合会会長
代表運営委員	藤原 敬	社団法人全国木材組合連合会常務理事
運営委員	白石 秀知	NPO法人京都・森と住まい百年の会事務局
運営委員	野池 政宏	住まいと環境社代表
運営委員	三澤 文子	京都造形芸術大学通信大学院教授
運営委員	相馬 秀二	財団法人下川町ふるさと開発振興公社クラスター推進部次長
運営委員	松下 修	松下生活研究所代表
監 事	山村 いづみ	東京大学大学院農学生命科学研究科
監 事	豊田 保之	トヨタヤスシ建築設計事務所代表

(6) その他

- ・運営委員の担当事業や担当地域等については、今後、運営委員会で検討する。

以上、この議事録が正確であることを証します。

平成23年7月19日

議 長	藤 原 敬	印
議事録署名人	相 馬 修 二	印
議事録署名人	中 桐 秀 晴	印